

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年6月19日

【会社名】 株式会社カブ&ピース

【英訳名】 KABU&PEACE Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 前澤 友作

【本店の所在の場所】 東京都港区虎ノ門四丁目1番1号

【電話番号】 03-4400-6529

【事務連絡者氏名】 執行役員 コーポレート部門長 山崎 正貴

【最寄りの連絡場所】 東京都港区虎ノ門四丁目1番1号

【電話番号】 03-4400-6529

【事務連絡者氏名】 執行役員 コーポレート部門長 山崎 正貴

【届出の対象とした募集有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集金額】 一般募集 4,800,000,000円
(注) 募集金額は、有価証券届出書提出時における見込額(会社法上の払込金額の総額)であります。

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2026年4月27日付で提出いたしました有価証券届出書の記載事項のうち、2026年6月19日を払込期日とするカブアンド種類株式の募集に係る新株式の申込株式数が196,632,227株、割当株式数が194,674,816株(なお、当該募集に係る有価証券届出書において記載した発行数は600,000,000株ですが、これに満たない部分は発行されません。)となり、割当株式数と同数の新株式の払込みが完了したことに伴い、一部に訂正すべき事項が生じました。これに関連する事項を訂正するため、また一定の事項について追記および訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

募集又は売出しに関する特別記載事項

第4 その他の記載事項

第二部 企業情報

第1 企業の概況

2 沿革

第2 事業の状況

1 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等

(1) 会社の経営の基本方針および戦略

4 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(3) 経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な経営指標等

第4 提出会社の状況

1 株式等の状況

(1) 株式の総数等

発行済株式

(3) 発行済株式総数、資本金等の推移

(4) 所有者別状況

(5) 大株主の状況

(6) 議決権の状況

発行済株式

4 コーポレート・ガバナンスの状況等

(2) 役員の状況

第7 提出会社の参考情報

2 その他の参考情報

(6) 有価証券届出書の訂正届出書

3【訂正箇所】

訂正箇所は下線で示しております。

第一部【証券情報】

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

(訂正前)

1 本募集の目的および背景

(中略)

当社は、当社グループのサービスを利用した利用者等に対し、サービスの利用金額などに応じて、予め当社所定の利用規約(以下「利用規約」といいます。)および当社ウェブサイト([URL] <https://kabuand.com/documents/kabuhikikaeken-information.pdf>)で公表する「株引換券と割引券に関する説明事項」(なお、2026年4月27日時点の付与率は以下の表に記載のとおりです。)において定めた方法および付与率により計算した数の「株引換券」を付与します。また、利用者は「KABU&プラス会員」となることで、通常の会員の2倍の株引換券、「プレミアム会員」となることで、通常の会員の4倍の株引換券が付与されます。また、当社は「プレミアム会員」に対し、サービスの利用に応じて上記のとおり付与する株引換券に加え、当該会員が「プレミアム会員」になるにあたり年一括払いの年間プランを選択した場合、年額料金の支払完了後に株引換券3,000枚を付与します。KABU&カブ活については、特定のアクション(当社のサイトからECサイトを利用したり、当社のサイトを經由して特定のアプリをダウンロードする等の行為をいいます。以下同様です。)の達成内容に応じて付与する「株引換券」の数が異なります。「株引換券」は、当社との関係で1枚につき1円として扱われます。なお、当社グループのサービスに対する申込みが殺到する等の事情がある場合、サービスの申込みの受付を一時的に中断する可能性があります。また、当社グループのサービスの利用に応じて付与された「株引換券」は、当社グループのサービス(一部のサービスを除きます。)を利用する際に使用可能な「割引券」へと交換可能ですが、その場合は当該交換後の「割引券」を再び「株引換券」へと交換することはできません。

(表)

(中略)

サービス	付与率			付与対象料金
	通常会員	プラス会員	プレミアム会員	
(表中略)				
KABU&モバイル (国内モバイル)	(2026年4月ご利用分まで)	(2026年4月ご利用分まで)	20%	基本料金(3GB)
	10%	20%		基本料金(5GB)
	(2026年5月ご利用分以降)	(2026年5月ご利用分以降)		基本料金(10GB)
	5%	10%		基本料金(20GB)
				基本料金(50GB)
				基本料金(100GB)
				基本料金(200GB)
				通話定額オプション(5分)
				通話定額オプション(10分)
		通話定額オプション(無制限)		
			追加データ購入(1GB)	
(表後略)				

(中略)

2 カブアンド種類株式の買取りについて

2028年12月31日までに当社の発行する株式がいずれの金融商品取引所にも上場しなかった場合(当社の発行する株式のいずれかの金融商品取引所への上場を、以下「適格上場」といいます。)、当社は、当社が指定する条件および方法により、本募集でカブアンド種類株式を取得し買取りを希望する者から、カブアンド種類株式について、会社法その他法令上必要な手続を経て、当社が指定する評価機関により算定される、その時点のカブアンド種類株式の評価額(以下「買取時評価額」といいます。)による買取りに応じるものとします。ただし、買取時評価額が、カブアンド種類株式の払込金額相当額に1.2の割合を乗じた金額(以下「買取上限金額」といいます。)を上回る場合には、買取上限金額での買取りとします。なお、買取上限金額は買取りに係る価格の上限を示すものであって、買取時評価額が買取上限金額を下回る場合は、買取時評価額での買取りとなります。適格上場の期限を2028年12月31日としたのは、当該期限を2027年12月31日として何らかの理由で適格上場がなされなかった場合、当該期限以降本募集によりカブアンド種類

株式を取得する者が当社に対しカブアンド種類株式を譲渡することができるようになりますが、当該譲渡は当社が2028年1月期に適格上場をする場合に株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程および有価証券上場規程施行規則に基づく制度ロックアップに違反する可能性があり、その結果、当社の発行する株式の上場がいたずらに遅延することを防ぐためであります。

3 カブアンド種類株式第3期募集について

本有価証券届出書提出日現在、2026年6月19日を払込期日とするカブアンド種類株式600,000,000株(上限)の募集(以下「カブアンド種類株式第3期募集」といいます。)に係る発行価格が決定されておりますが、カブアンド種類株式第3期募集に係る払込みは完了しておりません。したがって、後記「第二部 企業情報」においては、カブアンド種類株式第3期募集に関連した事項は記載されておりません。また、カブアンド種類株式第3期募集に係る払込みが完了していないため、最終的な発行数は現時点で不明です。

(訂正後)

1 本募集の目的および背景

(中略)

当社は、当社グループのサービスを利用した利用者等に対し、サービスの利用金額などに応じて、予め当社所定の利用規約(以下「利用規約」といいます。)および当社ウェブサイト([URL] <https://kabuand.com/documents/kabuhikikaeken-information.pdf>)で公表する「株引換券と割引券に関する説明事項」(なお、2026年6月19日時点の付与率は以下の表に記載のとおりです。)において定めた方法および付与率により計算した数の「株引換券」を付与します。また、利用者は「KABU&プラス会員」となることで、通常の会員の2倍の株引換券、「プレミアム会員」となることで、通常の会員の4倍の株引換券が付与されます。また、当社は「プレミアム会員」に対し、サービスの利用に応じて上記のとおり付与する株引換券に加え、当該会員が「プレミアム会員」になるにあたり年一括払いの年間プランを選択した場合、年額料金の支払完了後に株引換券3,000枚を付与します。KABU&カブ活については、特定のアクション(当社のサイトからECサイトを利用したり、当社のサイトを經由して特定のアプリをダウンロードする等の行為をいいます。以下同様です。)の達成内容に応じて付与する「株引換券」の数が異なります。「株引換券」は、当社との関係で1枚につき1円として扱われます。なお、当社グループのサービスに対する申込みが殺到する等の事情がある場合、サービスの申込みの受付を一時的に中断する可能性があります。また、当社グループのサービスの利用に応じて付与された「株引換券」は、当社グループのサービス(一部のサービスを除きます。)を利用する際に使用可能な「割引券」へと交換可能ですが、その場合は当該交換後の「割引券」を再び「株引換券」へと交換することはできません。

(表)

(中略)

サービス	付与率			付与対象料金
	通常会員	プラス会員	プレミアム会員	
(表中略)				
KABU&モバイル (国内モバイル)	5%	10%	20%	基本料金(3GB)
				基本料金(5GB)
				基本料金(10GB)
				基本料金(20GB)
				基本料金(50GB)
				基本料金(100GB)
				基本料金(200GB)
				通話定額オプション(5分)
				通話定額オプション(10分)
通話定額オプション(無制限)				
追加データ購入(1GB)				
(表後略)				

(中略)

2 カブアンド種類株式の買取りについて

2028年12月31日までに当社の発行する株式がいずれの金融商品取引所にも上場しなかった場合(当社の発行する株式のいずれかの金融商品取引所への上場を、以下「適格上場」といいます。)、当社は、当社が指定する条件および方法により、本募集でカブアンド種類株式を取得し買取りを希望する者から、カブアンド種類株式について、会社法その他法令上必要な手続を経て、当社が指定する評価機関により算定される、その時点のカブアンド種類株式の評価額(以下「買取時評価額」といいます。)による買取りに応じるものとします。ただし、買取時評価額が、カブアンド種類株式の払込金額相当額に1.2の割合を乗じた金額(以下「買取上限金額」といいます。)を上回る場合には、買取上限金額での買取りとします。なお、買取上限金額は買取りに係る価格の上限を示すものであって、買取時評価額が買取上限金額を下回る場合は、買取時評価額での買取りとなります。適格上場の期限を2028年12月31日としたのは、当該期限を2027年12月31日として何らかの理由で適格上場がなされなかった場合、当該期限以降本募集によりカブアンド種類株式を取得する者が当社に対しカブアンド種類株式を譲渡することができるようになりますが、当該譲渡は当社が2028年1月期に適格上場をする場合に株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程および有価証券上場規程施行規則に基づく制度ロックアップに違反する可能性があり、その結果、当社の発行する株式の上場がいたずらに遅延することを防ぐためであります。

第4【その他の記載事項】

（訂正前）

（前略）

- ・表紙に本募集の名称である「カブアンド種類株式第4期募集」を記載いたします。
- ・表紙裏には、以下の文言を記載いたします。

「当社は、2025年10月28日付で「カブアンド種類株式第3期募集」について、有価証券届出書を関東財務局長に提出しております。当該カブアンド種類株式第3期募集に係る新株式発行届出目論見書は、この新株式発行届出目論見書とは別に作成および交付されますので、当該種類株式の内容等はこの新株式発行届出目論見書には記載されておりません。」

（訂正後）

（前略）

- ・表紙に本募集の名称である「カブアンド種類株式第4期募集」を記載いたします。

第二部【企業情報】

第1【企業の概況】

2【沿革】

(訂正前)

年月	概要
2024年2月	東京都港区に当社を設立（資本金250,000,000円）
（表中略）	
2025年12月	2025年12月22日を払込期日とするカブアンド種類株式の募集(以下「カブアンド種類株式第2期募集」といいます。)により新株式208,622,993株の発行を完了、株主の数は133,793名増加し、823,947名となる

(訂正後)

年月	概要
2024年2月	東京都港区に当社を設立（資本金250,000,000円）
（表中略）	
2025年12月	2025年12月22日を払込期日とするカブアンド種類株式の募集(以下「カブアンド種類株式第2期募集」といいます。)により新株式208,622,993株の発行を完了、株主の数は133,793名増加し、823,947名となる
2026年6月	2026年6月19日を払込期日とするカブアンド種類株式の募集(以下「カブアンド種類株式第3期募集」といいます。)により新株式194,674,816株の発行を完了、株主の数は190,655名増加し、1,014,297名となる

第2【事業の状況】

1【経営方針、経営環境及び対処すべき課題等】

(1) 会社の経営の基本方針および戦略

(訂正前)

(前略)

生活インフラサービスの事業領域には多くの競合他社が存在しますが、サービス利用の対価として株式を取得できる仕組みを一体で提供することが、他社との差別化および競争優位性につながるものと考えております。2025年6月の第1期および同年12月の第2期のカブアンド種類株式の発行完了を経て、インベスタマーは823,947人へと拡大いたしました。このことは、当社グループのミッションが着実に前進していることを示しています。今後も、インベスタマー基盤の拡大を通じて、既存の生活インフラ関連事業の成長および独自サービスの創出を推進し、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。

(訂正後)

(前略)

生活インフラサービスの事業領域には多くの競合他社が存在しますが、サービス利用の対価として株式を取得できる仕組みを一体で提供することが、他社との差別化および競争優位性につながるものと考えております。2025年6月の第1期、同年12月の第2期および2026年6月の第3期のカブアンド種類株式の発行完了を経て、インベスタマーは1,014,293人(注)へと拡大いたしました。このことは、当社グループのミッションが着実に前進していることを示しています。今後も、インベスタマー基盤の拡大を通じて、既存の生活インフラ関連事業の成長および独自サービスの創出を推進し、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。

(注)インベスタマーの人数は、カブアンド種類株式の株主数(当社を除きます。)です。

4【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(3) 経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な経営指標等

(訂正前)

(前略)

2027年1月期においても、引き続き、「国民総株主」を早期に達成する観点から、利用者数を重要な指標と捉えております。これに関連して、2026年4月14日時点における当社のサービスの会員数は約260万人(注)となりました。また、将来にわたって利用者へ株式で還元する仕組みを継続できるよう、また持続可能な経営を行うことを目指す観点から、売上高および営業利益を重視しております。営業利益に関しては、2027年1月期において、2026年2月に単月で約2億円の営業利益(注)を達成しました。

(注)監査法人の監査を受けておりません。

(訂正後)

(前略)

2027年1月期においても、引き続き、「国民総株主」を早期に達成する観点から、利用者数を重要な指標と捉えております。これに関連して、2026年6月19日時点における当社のサービスの会員数は約290万人となりました。また、将来にわたって利用者へ株式で還元する仕組みを継続できるよう、また持続可能な経営を行うことを目指す観点から、売上高および営業利益を重視しております。営業利益に関しては、2027年1月期において、2026年2月に単月で約2億円の営業利益(注)を達成しました。

(注)監査法人の監査を受けておりません。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【発行済株式】

(訂正前)

種類	発行数(株)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	3,166,666,667	非上場・非登録	完全議決権株式であり権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。 (注)1,2
カブアンド種類株式	627,848,243	非上場・非登録	(注)1,2,3
計	3,794,514,910	-	-

(後略)

(訂正後)

種類	発行数(株)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	3,166,666,667	非上場・非登録	完全議決権株式であり権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。 (注)1,2
カブアンド種類株式	822,523,059	非上場・非登録	(注)1,2,3
計	3,989,189,726	-	-

(後略)

(3)【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (円)	資本金残高 (円)	資本準備金 増減額 (円)	資本準備金 残高 (円)
(表中略)						
2026年1月30日 (注)7	-	普通株式 3,166,666,667 カブアンド 種類株式 627,848,243	1,754,706,855	100,000,000	4,654,706,855	-

(中略)

7. 欠損を補填し財務体質を健全化することを目的として、2025年12月19日付の当社臨時株主総会の決議により、資本金の額を1,754,706,855円、資本準備金の額を4,654,706,855円、それぞれ減少(資本金の額の減資割合94.6%、資本準備金の額の減少割合100%)し、その減少する資本金の額および資本準備金の額の全額をその他資本剰余金へ振り替え、減少後の資本金の額を100,000,000円としております。

(訂正後)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (円)	資本金残高 (円)	資本準備金 増減額 (円)	資本準備金 残高 (円)
(表中略)						
2026年1月30日 (注)7	-	普通株式 3,166,666,667 カブアンド 種類株式 627,848,243	1,754,706,855	100,000,000	4,654,706,855	-
2026年6月19日 (注)8	カブアンド 種類株式 194,674,816	普通株式 3,166,666,667 カブアンド 種類株式 822,523,059	778,699,264	878,699,264	778,699,264	778,699,264

(中略)

7. 欠損を補填し財務体質を健全化することを目的として、2025年12月19日付の当社臨時株主総会の決議により、資本金の額を1,754,706,855円、資本準備金の額を4,654,706,855円、それぞれ減少(資本金の額の減資割合94.6%、資本準備金の額の減少割合100%)し、その減少する資本金の額および資本準備金の額の全額をその他資本剰余金へ振り替え、減少後の資本金の額を100,000,000円としております。

8. 有償一般募集であるカブアンド種類株式第3期募集によるものであります。

発行価格 8円

資本組入額 1株につき4円

(4)【所有者別状況】

(訂正前)

(前略)

カブアンド種類株式

2026年4月27日現在

区分	株式の状況							単元未満 株式の状況 (株)	
	政府及び 地方公共 団体	金融機関	金融商品 取引業者	その他の 法人	外国法人等		個人 その他		計
					個人以外	個人			
株主数 (人)							823,639	823,639	
所有株式数 (株)							627,848,243	627,848,243	
所有株式数の 割合(%)							100.0	100.0	

(注) 「個人その他」に記載の所有株式数627,848,243株のうち、66,668株は自己株式です。

(訂正後)

(前略)

カブアンド種類株式

2026年6月19日現在

区分	株式の状況							単元未満 株式の状況 (株)	
	政府及び 地方公共 団体	金融機関	金融商品 取引業者	その他の 法人	外国法人等		個人 その他		計
					個人以外	個人			
株主数 (人)							1,014,294	1,014,294	
所有株式数 (株)							822,523,059	822,523,059	
所有株式数の 割合(%)							100.0	100.0	

(注) 「個人その他」に記載の所有株式数822,523,059株のうち、66,668株は自己株式です。

(5)【大株主の状況】

(訂正前)

所有株式数別

2026年4月27日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式 (自己株式を 除く。)の 総数に対する 所有割合(%)
前澤 友作	千葉県千葉市稲毛区	2,100,000,000	55.34
株式会社前澤ファンド	東京都港区麻布台一丁目3番1号	626,666,666	16.52
株式会社グーニーズ	東京都港区麻布台一丁目3番1号	440,000,001	11.60
赤澤 光章	岡山県倉敷市	347,257	0.01
松井 眞紀	東京都港区	236,935	0.01
飯塚 邦晴	静岡県静岡市葵区	222,918	0.01
熊倉 勝也	栃木県佐野市	205,672	0.01
田中 修治	東京都世田谷区	189,688	0.00
坂本 圭昌	福岡県北九州市八幡西区	186,760	0.00
湯浅 純	和歌山県和歌山市	143,887	0.00
計		3,168,199,784	83.50

(後略)

(訂正後)

所有株式数別

2026年6月19日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式 (自己株式を 除く。)の 総数に対する 所有割合(%)
前澤 友作	千葉県千葉市稲毛区	2,100,000,000	52.64
株式会社前澤ファンド	東京都港区麻布台一丁目3番1号	626,666,666	15.71
株式会社グーニーズ	東京都港区麻布台一丁目3番1号	440,000,001	11.03
赤澤 光章	岡山県倉敷市	350,185	0.01
関 誠	千葉県松戸市	249,469	0.01
松井 眞紀	東京都港区	236,935	0.01
飯塚 邦晴	静岡県静岡市葵区	225,328	0.01
熊倉 勝也	栃木県佐野市	214,475	0.01
田中 修治	東京都世田谷区	194,346	0.00
坂本 圭昌	福岡県北九州市八幡西区	188,977	0.00
計		3,168,326,382	79.42

（後略）

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

(訂正前)

2026年4月27日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	カブアンド種類株式 627,848,243		「(1) 株式の総数等 発行済株式」に記載のとおりであります。
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)			
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,166,666,667	3,166,666,667	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。
単元未満株式			
発行済株式総数	3,794,514,910		
総株主の議決権		3,166,666,667	

(訂正後)

2026年6月19日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	カブアンド種類株式 822,523,059		「(1) 株式の総数等 発行済株式」に記載のとおりであります。
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)			
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,166,666,667	3,166,666,667	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。
単元未満株式			
発行済株式総数	3,989,189,726		
総株主の議決権		3,166,666,667	

4【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(2)【役員の状況】

(訂正前)

役員一覧

男性6名 女性1名（役員のうち女性の比率14%）

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (株)
(表中略)					
取締役COO	常井 康寛	1983年7月30日	2008年12月 仰星監査法人入所 2011年7月 (株)スタートトゥデイ(現株ZOTO)入社 2020年7月 ヘイ(株)(現STORES(株))入社 2021年3月 (株)スタートトゥデイ入社 2024年2月 当社取締役COO(現任)	(注)3	カブアンド 種類株式 <u>20,978</u>
取締役	小野 光治	1957年3月28日	1979年9月 (株)ニービープロジェクト入社 1984年5月 (株)ズィーカンパニー入社 1988年3月 (株)ダイヤモンドヘッズ ディレクター 2011年6月 (株)スタートトゥデイ(現株ZOTO) 社外取締役 2024年7月 (株)水色東京設立 同社代表取締役(現任) 2025年2月 当社社外取締役(現任)	(注)3	カブアンド 種類株式 <u>1,092</u>
(表中略)					
監査役	吉村 耕太郎	1976年5月2日	2000年4月 NTTコミュニケーションズ(株)入社 2006年2月 ヤフー(株)入社 2019年4月 (株)ディーカレット入社 2020年12月 (株)ARIGATOBANK入社 2024年5月 エクイティファンディング(株)監査役 2024年7月 当社監査役(現任) 2025年10月 (株)Asian Bridge監査役(現任) 2026年2月 (株)KABU&ほけんパートナーズ監査役(現任)	(注)4	カブアンド 種類株式 <u>3,837</u>
(表中略)					
計					普通株式 3,166,666,667 カブアンド 種類株式 <u>25,907</u>

(後略)

(訂正後)

役員一覧

男性6名 女性1名（役員のうち女性の比率14%）

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (株)
(表中略)					
取締役COO	常井 康寛	1983年7月30日	2008年12月 仰星監査法人入所 2011年7月 (株)スタートトゥデイ(現株ZOTO)入社 2020年7月 ヘイ(株)(現STORES(株))入社 2021年3月 (株)スタートトゥデイ入社 2024年2月 当社取締役COO(現任)	(注)3	カブアンド 種類株式 <u>26,876</u>

取締役	小野 光治	1957年3月28日	1979年9月 (株)ニービープロジェクト入社 1984年5月 (株)ズーカンパニー入社 1988年3月 (株)ダイヤモンドヘッズ ディレクター 2011年6月 (株)スタートトゥデイ(現(株)ZOZO) 社外取締役 2024年7月 (株)水色東京設立 同社代表取締役(現任) 2025年2月 当社社外取締役(現任)	(注) 3	カブアンド 種類株式 2,341
(表中略)					
監査役	吉村 耕太郎	1976年5月2日	2000年4月 NTTコミュニケーションズ(株)入社 2006年2月 ヤフー(株)入社 2019年4月 (株)ディーカレット入社 2020年12月 (株)ARIGATOBANK入社 2024年5月 エクイティファンディング(株)監査役 2024年7月 当社監査役(現任) 2025年10月 (株)Asian Bridge監査役(現任) 2026年2月 (株)KABU&ほけんパートナーズ監査役(現任)	(注) 4	カブアンド 種類株式 5,333
(表中略)					
計					普通株式 3,166,666,667 カブアンド 種類株式 34,550

(後略)

第7【提出会社の参考情報】

2【その他の参考情報】

(6) 有価証券届出書の訂正届出書

(訂正前)

(前略)

上記(5)に係る訂正届出書を2025年12月22日、2025年12月26日、2026年1月5日、2026年1月20日、2026年2月2日、2026年3月3日、2026年4月1日、2026年4月14日および2026年4月27日に関東財務局長に提出。

(訂正後)

(前略)

上記(5)に係る訂正届出書を2025年12月22日、2025年12月26日、2026年1月5日、2026年1月20日、2026年2月2日、2026年3月3日、2026年4月1日、2026年4月14日、2026年4月27日および2026年4月28日に関東財務局長に提出。